

上島の文芸

水曜会【弓削】

受け継ぎし家百年の庭落葉

田坂 紫苑

今日も又孫とオセロや日向ぼこ

田坂 美代子

大輪の菊眺めつつ綴る文

中本 砂恵子

交わす挨拶爽やかに登校児

中脇 幸造

生名短歌会【生名】

書くことのあらまじごとを成し終えて
仰げば月蝕いま真半分

池田 知幸

平凡が一番心安らぐと小菊の鉢を窓
ぎわに置く

池本 滝子

秋深む木々の間合の花求め黒揚羽一
つ力尽きるまで

村上 昌子

蕾持つ菊花の幾鉢表へと少し足りた
る一日暮るる

濱田 イセ子

一望の野原のススキ白長けて冬の気
配の深まりてゆく

渡辺 スズ子

星仰ぎ花を賞でつつ老いづきてわれ
にやさしき生名の灯り

村上 司

雲の間に皆既月蝕見え隠れ我也も出で
入り赤暗い月みる

村上 優美子

むつみ歌会【岩城】

神輿かく少女らの声華やかに若さみ
なざる額光れり

宮本 佳世子

盆の夜は櫓太鼓と長老の音頭に合は
せ輪となり踊りき

浪本 綾子

三世代全員が揃ひ吾と妻の金剛婚を
共に寿ぐ

池田 繁雄

仕事終へ飲み干すアイスコーヒーの
真夏程には楽しめぬ秋

森本 和佳

むせぶ香の風に漂ふ庭先は木犀の花
咲き初める秋

浪本 三千彦

遠き日に海に溺れる幼子を助けたら
しが如何に過ごすや

白石 勇

じいちゃん草刈り姿が大好きと孫
に言はれて夫の微笑む

西本 優子

魚島俳歌柳会【魚島】

真の友だから話せぬことのあり
無器用に生きて自分に努力賞

佐伯 真柳

支所出てもなお偉ぶっておりしかな
見栄を切る大根役者多かりき

ぜんきよう

祭り寄付明日より締める年金者
爽やかに手を振り幼児知事迎う

久保 かすみ

ハロウインの飾りに満ちし遊戯室
歪みたる碗も我が作愛おしく

しんどふじ

その島にいつまでいるの早よう来な
葱大根河豚牡蠣海鼠島が良い

柳 小福

戦中の芋や碾割食べしこと
噴火予知出来ればノーベル賞ものか

松原 瑞峰



平成26年工業統計調査を実施します！

工業統計調査とは、1年間の生産活動に伴う製造品の出荷額、原材料使用額などを調査し、製造業の実態を明らかにすることを目的とする、政府の重要な調査です。

上島町では、次のとおり平成26年12月31日現在で、平成26年工業統計調査を実施します。

【対象事業所】 製造業を営む従業員4人以上の全ての事業所

【調査票配布時期など】

12月中旬～来年1月にかけて、統計調査員が調査票を持ってお伺いする、又は国から直接郵便で届きます。

お忙しい時期とは存じますが、調査へのご回答をよろしくお願い致します。

〒上島町弓削総合支所 広報情報課 ☎0897-77-2500

